⑷　Fulfillment period : 31 March 2021
⑸　Fulfillment place : As in the tender documentation.
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :
①　not come under Article 70 and 71 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting.
②　have Grade A qualification during fiscal year 2019 and 2020 in constructions for participation in tenders by the Ministry of the Environment.
⑺　Time-limit for tender : 15 : 00, 14 September 2020
⑻　Contact point for the notice : Environmental Remediation in Special Decontamination Area Contract Section, Accounting Division, General Affairs Department Fukushima Regional Environmental Office, Ministry of the Environment. AXC Bldg. 6F, 11―25 Sakae-machi, Fukushima-shi, Fukushima-ken, 960―8031 Japan. TEL 024―573―7386
⑼　Others : As in the tender documentation.

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和２年７月20日
契約責任者　中日本高速道路株式会社
名古屋支社長　野口　英正
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　23
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　新東名高速道路　豊田保全・サービスセンター管内他移動無線設備更新工事（電子入札（郵送入札）対象案件）
⑶　工事場所
新東名高速道路
自）愛知県新城市八束穂（新城ＩＣ）
至）愛知県豊田市岩倉町（豊田東ＪＣＴ）
東名高速道路
自）愛知県豊川市麻生田町（豊川ＩＣ）
至）愛知県春日井市大泉寺町(春日井ＩＣ)
伊勢湾岸自動車道
自）愛知県豊田市岩倉町（豊田東ＪＣＴ）
至）三重県四日市伊坂町（四日市ＪＣＴ）
名古屋第二環状自動車道
自）愛知県名古屋市名東区姫若町（名古屋ＩＣ）
至）愛知県海部郡飛島村（飛島ＪＣＴ）
自）愛知県名古屋市緑区別所山（名古屋南ＪＣＴ）
至）愛知県名古屋市名東区上社（上社ＪＣＴ）
東海環状自動車道
自）愛知県豊田市岩倉町（豊田東ＪＣＴ）
至）愛知県豊田市松平志賀町（豊田松平ＩＣ）
自）三重県いなべ市大安町（大安ＩＣ）
至）三重県四日市市小牧町（新四日市ＪＣＴ）
東名阪自動車道
自）愛知県名古屋市中川区富田町（名古屋西ＪＣＴ）
至）三重県津市芸濃町（伊勢関ＩＣ）
新名神高速道路
自）三重県四日市伊坂町（四日市ＪＣＴ）
至）滋賀県甲賀市甲賀町（甲賀土山ＩＣ）
自）三重県亀山市辺法寺町（亀山ＪＣＴ）
至）三重県亀山市安坂山町(亀山西ＪＣＴ)
伊勢自動車道
自）三重県津市芸濃町（伊勢関ＩＣ）
至）三重県伊勢市楠部町（伊勢ＩＣ）
紀勢自動車道
自）三重県多気郡多気町(勢和多気ＪＣＴ)
至）三重県北牟婁郡紀北町(紀伊長島ＩＣ)
⑷　工事内容　本工事は、豊田、名古屋、桑名保全・サービスセンター及び津高速道路事務所管内の移動無線設備について、新スプリアス規格への対応に伴うシステム更新を行うものである。
⑸　工事概算数量
【移動無線設備】
回線制御装置・・・・・４箇所（更新）
基地局・・・・・・・・56箇所（更新）
光中継局・・・・・・・２箇所（更新）
空中線柱・・・・・・・４箇所（更新）
基地局・・・・・・・・14箇所（新設）
光中継局・・・・・・・５箇所（新設）
空中線柱・・・・・・・12箇所（新設）
光中継局・・・・・・・７箇所（撤去）
空中線柱・・・・・・・４箇所（撤去）
⑹　工期　契約締結日の翌日から660日間
ただし、新型コロナウイルス感染症（ＣＯＶＩＤ―19）による社会情勢を踏まえ、契約期間内に情勢変化があった場合は、工期の延長等を協議できるものとする。
⑺　本工事は、すべての入札参加者から工事費内訳書の提出を求める工事である。
⑻　本工事は、資料の提出及び入札を電子入札システム又は郵送で行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」を適用する。なお、電子入札により難いものは、「電子入札（郵送入札）運用マニュアル」に基づき、契約責任者に届出を提出して郵送で行う紙入札方式によることができる。
⑼　本工事は、総合評価提案資料を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者となるべき者を決定する総合評価落札方式の適用工事である。
⑽　本工事は、設計金額算定のため機器費等工事の一部について参考見積書を徴取する工事である。
⑾　契約制限価格を上回った場合の取扱い　本工事の競争入札では、見積協議方式を適用する。
見積協議方式とは、すべての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合に、総合評価点の最も高い者などの特定の１社を協議相手として選定し、当社の設計価格の算出方法と協議の相手から提出された入札価格の算出方法との相違点を確認するための協議を行った上で相手の入札価格で契約を締結した後、工事施工中に施工実態を調査し、協議で確認対象となった項目との差異を確認し、差異のあった項目について契約変更を実施する方式をいう。
⑿　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の対象工事である。
⒀　本工事は、電子契約によることができる。
２　競争参加資格　本工事に係る競争に参加できる者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、本工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。
⑴　当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社契約規則」第11条の規定に該当しない者であること。
⑵①　単体の場合
当社ホームページに掲載の「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく平成31・32年度競争参加資格における「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,050点以上である者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,050点以上であること。）であること。
②　特定建設工事共同企業体（甲型）を構成する場合
「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく平成31・32年度競争参加資格における「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,050点以上である者（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続に基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、「交通情報設備工事」の資格を有し、当該資格に係る経営事項評価点数が1,050点以上であること。）の２者で構成された特定建設工事共同企業体であること。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。